

ServerView Providers VMware vSphere ESXi 8.0 インストールガイド

本書では VMware vSphere ESXi 8.0 用の ServerView Health Core Provider / ServerView HTI driver / ServerView RAID Core Provider のインストール/アンインストール手順について説明します。

VMware vSphere ESXi 8.0 をインストールしたサーバでは、ServerView Health Core Provider / ServerView RAID Core Provider などのエージェントソフトを使用した監視・管理、またはリモートマネジメントコントローラ (iRMC)を使用した、Out-of-band での監視・管理を行うことができます。推奨監視手段は iRMC を使用した、監視・管理です。

iRMC を使用したサーバ監視・管理を行う場合、「ServerView Health Core Provider」/「ServerView RAID Core Provider」が有効であれば、これらが取得した OS 情報は内部通信により iRMC に提供され、iRMC での OS 監視が一部可能となります。

「ServerView HTI driver」は「ServerView Health Core Provider」と iRMC 間で PCI インタフェース経由の高速内部通信を可能にするサポートモジュールです。こちらのインストール有無により、iRMC での OS 監視に機能差が生じます。

1. 事前準備

① 作業環境を準備します

ServerView Health Core Provider / ServerView HTI driver / ServerView RAID Core Provider のインストール及びアップデートには、ESXi にダイレクトコンソール、または、SSH で管理者としてログインする必要があります。

※ ESXi Shell の有効化手順および SSH 接続の許可手順は以下 VMware 社 Knowledge Base を参照してください。

Using ESXi Shell in ESXi 5.x, 6.x and 7.x (2004746)

<http://kb.vmware.com/kb/2004746>

2. インストール

① ServerView Health Core Provider / ServerView HTI driver / ServerView RAID Core

Provider インストール zip ファイルを VMware vSphere ESXi 8.0 の任意のローカルディレクトリにコピーします。

ファイル名:

FJT-esx-*-FJT-svhcp_*.zip	: ServerView Health Core Provider
FJT-esx-*-FJT-svshti-*.zip	: ServerView HTI driver
FJT-esx-*-FJTsvsrcp-*.zip	: ServerView RAID Core Provider

コピーは任意の方法で行なってください。以下は VMware Host Client を使用するファイルコピーの手順です。

- 1) ブラウザで VMware Host Client (<http://<esxi-host-name>/ui> または <http://<esxi-host-IP-address>/ui>) を開き、ログインします。

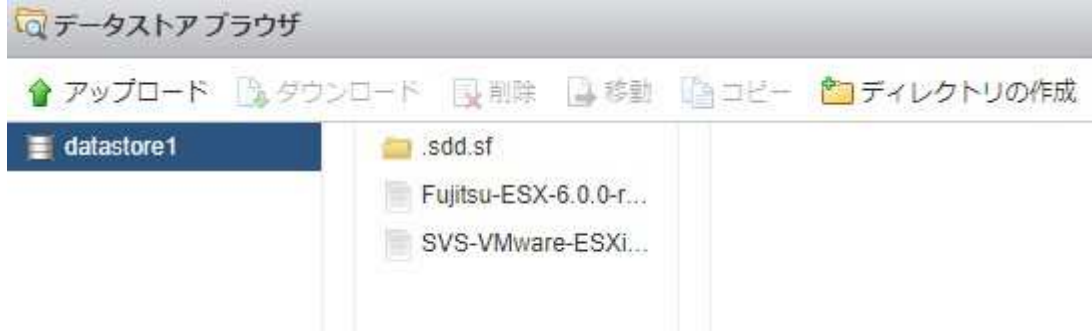
左ペインにて「ストレージ」をクリックし、右ペインの「データストア」タブの「データストア ブラウザ」をクリックします。



- 2) 「データストア ブラウザ」が起動します。ファイルをアップロードするデータストアを選択し、「アップロード」をクリック、ServerView Health Core Provider / ServerView HTI driver / ServerView RAID Core Provider インストール zip ファイルをコピー（アップロード）します。



3) 以下のようにファイルがコピー（アップロード）されます。



- ② VMware vSphere ESXi 8.0 へ接続し、メンテナンスモードに切り替えます。
 以下は VMware Host Client を使用する場合の手順です。
 ホストを右クリックし、「メンテナンス モードへの切替え」をクリックして切り替えを実施します。



メンテナンスモードに切り替わると以下のようにアイコンと状態の表示が変更されます。



③ ServerView Health Core Provider / ServerView HTI driver / ServerView RAID Core Provider のインストール

- 1) ESXi にダイレクトコンソール、または、SSH で管理者としてログインします。
- 2) 以下のコマンドを実行し、ServerView Health Core Provider / ServerView HTI driver / ServerView RAID Core Provider のインストール状態を確認します。
> esxcli software component list | grep FJT

以下は実行例と確認結果です。ServerView Health Core Provider がインストールされている場合、「Name」項目が「FJT-svhcp」の行、ServerView HTI driver がインストールされている場合、「Name」項目が「FJT-svshti」の行、ServerView RAID Core Provider がインストールされている場合、「Name」、項目が「FJTsvsrcp」の行が表示されます。

```
> esxcli software component list | grep FJT
FJT-svhcp                ServerView ESXi Health Core Provider
XX.XX.XX-XX.XX.X.X.XXXXXXX      XX.XX.XX-XXXX      FJT      01-23-2023
VMwareAccepted         host
FJT-svshti              FJT HTI driver
XX.XX.XX-XX.XX.X.X.XXXXXXX      XX.XX.XX-XXXX      FJT      01-23-2023
PartnerSupported       host
FJTsvsrcp              Fujitsu ServerView RAID Core Provider
XX.XX-X.X.X.XXXX        XX.XX - Build XXXX      FJT      01-23-2023
VMwareAccepted         host
```

確認結果より、インストールするバージョンと同じ ServerView Health Core Provider / ServerView HTI driver / ServerView RAID Core Provider が既にインストールされている場合は、再インストールをする場合を除いて、以降の手順は必要ありません。

再インストール / アップデートを行う場合は、「3.アンインストール」の手順にて、先に ServerView Health Core Provider / ServerView HTI driver / ServerView RAID Core Provider のアンインストールを行ってください。

- 3) 以下のコマンドを実行し、ServerView Health Core Provider / ServerView HTI driver / ServerView RAID Core Provider をインストールします。
> esxcli software component apply -d <コピー先 Path>/<インストール zip>

以下は実行例です。

インストール対象例

コピー先 Path :手順①の例で datastore1 にファイルをアップロードした場合以下の場所
/vmfs/volumes/datastore1

インストール zip:

FJT-esx-*-FJT-svhcp*.zip	:ServerView Health Core Provider
FJT-esx-*-FJT-svshti*.zip	:ServerView HTI driver
FJT-esx-*-FJTsvsrcp*.zip	:ServerView RAID Core Provider

```
> esxcli software component apply -d /vmfs/volumes/datastore1/FJT-esx-*-FJT-svshti-*.zip
Installation Result
Components Installed: FJT-svshti_XX.XX.XX-10EM.XXX.X.X.XXXXXXX
Components Removed:
Components Skipped:
Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the
changes to be effective.
Reboot Required: true
```

```
> esxcli software component apply -d /vmfs/volumes/datastore1/FJT-esx-*-FJT-svhcp_*.zip
Installation Result
  Components Installed: FJT-svhcp_xx.xx.xx-10EM.xxx.x.x.xxxxxxxx
  Components Removed:
  Components Skipped:
  Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the
changes to be effective.
  Reboot Required: true
```

```
> esxcli software component apply -d /vmfs/volumes/datastore1/FJT-esx-*-FJTsvsrcp_*.zip
Installation Result
  Components Installed: FJTsvsrcp_xx.xx-x.x.xxxx
  Components Removed:
  Components Skipped:
  Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the
changes to be effective.
  Reboot Required: true
```

- 4) VMware vSphere ESXi 8.0 を再起動します。
 以下は VMware Host Client を使用する手順です。

ホストを右クリックし、「再起動」をクリックして再起動を実施します。



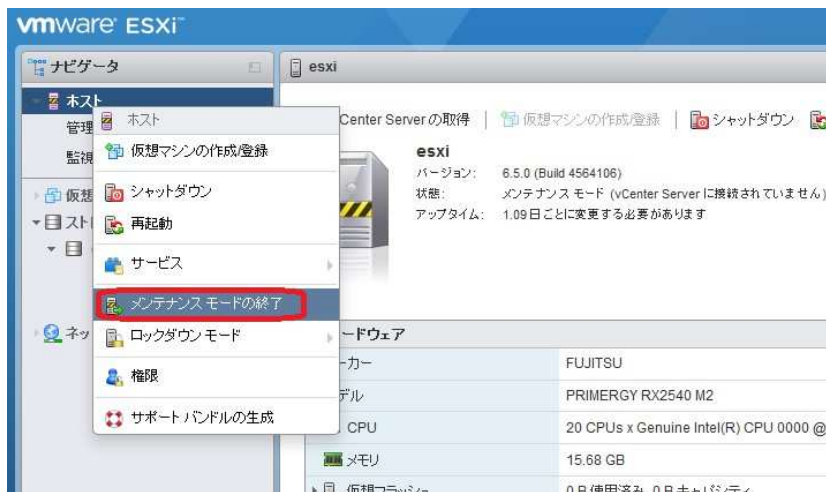
- 5) 再起動後、以下のコマンドにより、インストール状態を確認できます。
 esxcli software component list | grep FJT

以下は実行例と確認結果です。

```
> esxcli software component list | grep FJT
FJT-svhcp                ServerView ESXi Health Core Provider
XX.XX.XX-XX.XX.X.X.XXXXXXX    XX.XX.XX-XXXX    FJT    01-23-2023
VMwareAccepted    host
FJT-svshti                FJT HTI driver
XX.XX.XX-XX.XX.X.X.XXXXXXX    XX.XX.XX-XXXX    FJT    01-23-2023
PartnerSupported    host
FJTsvsrcp                Fujitsu ServerView RAID Core Provider
XX.XX-X.X.X.XXXX            XX.XX - Build XXXX    FJT    01-23-2023
VMwareAccepted    host
```

- ④ VMware vSphere ESXi 8.0 へ接続し、メンテナンスモードを終了します。
 以下は VMware Host Client を使用する手順です。

ホストを右クリックし、「メンテナンス モードの終了」をクリックしてメンテナンスモードを終了します。



メンテナンスモードを終了すると以下のようにアイコンと状態の表示が変更されます。



⑤ 手順①でアップロードしたファイルを削除します

以下は手順①で VMware Host Client を使用した場合の手順です。

- 1) 左ペインにて「ストレージ」をクリックし、右ペインの「データストア ブラウザ」をクリックします。



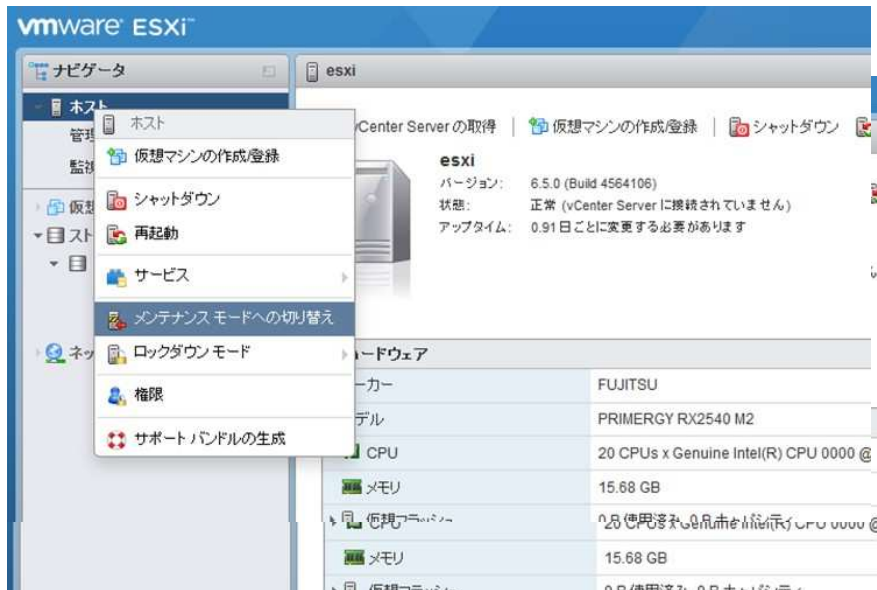
- 2) 「データストア ブラウザ」が起動します。

削除するファイル選択し、削除ボタンをクリックして、ファイルを削除します。



3. アンインストール

- ① VMware vSphere ESXi 8.0 へ接続し、メンテナンスモードに切り替えます。
以下は VMware Host Client 使用する場合の手順です。



メンテナンスモードに切り替わると以下のようにアイコンと状態の表示が変更されます。

- ② ServerView Health Core Provider / ServerView HTI driver / ServerView RAID Core Provider のアンインストール

- 1) ESXi にダイレクトコンソール、または、SSH で管理者としてログインします。
- 2) 以下のコマンドにより、インストール状態を確認します。
> esxcli software component list | grep FJT

以下は実行例と確認結果です。ServerView Health Core Provider がインストールされている場合、「Name」項目が「FJT-svhcp」の行、ServerView HTI driver がインストールされている場合、「Name」項目が「FJT-svshti」の行、ServerView RAID Core Provider がインストールされている場合、「Name」、項目が「FJTsvsrcp」の行が表示されます。

```
> esxcli software component list | grep FJT
FJT-svhcp                ServerView ESXi Health Core Provider
XX.XX.XX-XX.XX.X.X.XXXXXXX    XX.XX.XX-XXXX    FJT    01-23-2023
VMwareAccepted    host
FJT-svshti                FJT HTI driver
XX.XX.XX-XX.XX.X.X.XXXXXXX    XX.XX.XX-XXXX    FJT    01-23-2023
PartnerSupported    host
FJTsvsrcp                Fujitsu ServerView RAID Core Provider
XX.XX-X.X.XXXXX    XX.XX - Build XXXX    FJT    01-23-2023
VMwareAccepted    host
```

- 3) 以下のコマンドを実行し、ServerView Health Core Provider / ServerView HTI driver / ServerView RAID Core Provider をアンインストールします。

3-1) ServerView HTI driver をアンインストールする場合：以下のコマンドを実行し、ServerView HTI driver をアンインストールします。

```
> esxcli software component remove -n FJT-svshti
```

※ ServerView HTI driver をアンインストールした状態では RAID Core Provider は使用できません。

以下は実行例です。

```
> esxcli software component remove -n FJT-svshti
Removal Result
  Components Installed:
  Components Removed: FJT-svshti_xx.xx.xx-10EM.xxx.x.x.xxxxxxxx
  Components Skipped:
  Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the
changes to be effective.
  Reboot Required: true
```

- 3-2) ServerView Health Core Provider をアンインストールする場合: 以下のコマンドを実行し、ServerView Health Core Provider をアンインストールします。

```
> esxcli software component remove -n FJT-svhcp
```

※ ServerView Health Core Provider をアンインストールした状態では RAID Core Provider は使用できません。

以下は実行例です。

```
> esxcli software component remove -n FJT-svhcp
Removal Result
  Components Installed:
  Components Removed: FJT-svhcp_10.40.01-10EM.800.1.0.19758912
  Components Skipped:
  Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the
changes to be effective.
  Reboot Required: true
```

- 3-3) ServerView RAID Core Provider をアンインストールする場合: 以下のコマンドを実行し、ServerView RAID Core Provider をアンインストールします。

```
> esxcli software component remove -n FJTsvsrcp
```

以下は実行例です。

```
> esxcli software component remove -n FJTsvsrcp
Removal Result
  Components Installed:
  Components Removed: FJTsvsrcp_10.10-0.0.0001
  Components Skipped:
  Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the
changes to be effective.
  Reboot Required: true
```

- 4) VMware vSphere ESXi 8.0 を再起動します。
以下は VMware Host Client 使用する場合の手順です。

ホストを右クリックし、「再起動」をクリックして再起動を実施します。



- 5) 再起動後、以下のコマンドにより、インストール状態を確認できます。
 > esxcli software component list | grep FJT

手順 3)でアンインストールを行ったモジュール(「FJT-svhcp」、「FJT-svshti」、「FJTsvsrcp」)の項目が削除されていることを確認します。

- ③ VMware vSphere ESXi 8.0 へ接続し、メンテナンスモードを終了します。
 以下は VMware Host Client 使用する場合の手順です。

ホストを右クリックし、「メンテナンス モードの終了」をクリックしてメンテナンスモードを終了します。



メンテナンスモードを終了すると以下のようにアイコンと状態の表示が変更されます。



4. サービスの停止/開始

サービスの停止/開始が必要な場合は、以下の手順を実行します。

1) サービスの停止

•Health Core Provider サービスの停止

```
# /etc/init.d/FujitsuSVHCP stop
```

•RAID Core Provider サービスの停止

```
# /etc/init.d/FujitsuSVRC stop
```

2) サービスの開始

•Health Core Provider サービスの開始

```
# /etc/init.d/FujitsuSVHCP start
```

•RAID Core Provider サービスの開始

```
# /etc/init.d/FujitsuSVRC start
```

更新履歴

版数	変更内容	日付
初版	新規作成	2023年09月19日
2版	「4. サービスの停止/開始」を追加	2025年2月4日